

設計内容説明書

本様式と同等の内容を記載したものをもち、これに代えることができます。

住戸用

住戸番号	
建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

(注意) 印のある欄は、記入しないでください。

認定事項	確認項目	設計内容説明欄				設計内容確認欄()	
		項目	設計内容				記載図書
1. 躯体の外皮性能等	外皮性能等に係る基本事項	地域区分	1 地域 4 地域 7 地域	2 地域 5 地域 8 地域	3 地域 6 地域	計算書 仕上表 建具表 矩計図	
		住宅の構造	木造住宅 (軸組工法 桝組工法) 鉄骨造住宅 鉄筋コンクリート造(組石造含む。)住宅 その他				
	平均熱貫流率	平均熱貫流率の計算値 () [W/m ² K]					
	平均日射熱取得率	冷房期の日射取得係数の計算値 () [-]					
2. 一次エネルギー消費量	基本事項	居室及び非居室の面積の 入力方法	床面積 () m ² 床面積の合計から類推 主居室の面積とその他の居室の面積を入力 () m ² () m ²			面積表	
	日射熱	冬季における蓄熱を利用したパッシブ手法の採用	()			仕上表 建具表 矩計図	
	暖房設備	暖房方式の選択	()			仕上表 建具表 矩計図	
	自然風	自然風の検討方法	()			仕上表 建具表 矩計図	
	遮蔽	平均日射取得係数	平均日射取得係数の計算値 () [-]				仕上表 建具表 矩計図
	冷房設備	運転方法	()			仕上表 建具表 矩計図	
	換気	換気設備方式	()			仕上表 建具表 矩計図	

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄()
		項目	設計内容	記載図書	
	熱交換	熱交換型換気設備	()	仕上表 建具表 矩計図	
	太陽給湯	太陽熱給湯装置	()	仕上表 建具表 矩計図	
	給湯	給湯熱源機	()	仕上表 建具表 矩計図	
		配管について	()		
		水栓について	()		
		水栓について	()		
	CG	コージェネレーションの種類について	()	仕上表 建具表 矩計図	
	照明		()	仕上表 建具表 矩計図	
発電	太陽光発電の採用について	()	仕上表 建具表 矩計図		
3.その他の措置		節水に関する取組	節水トイレの設置 節水水洗の設置 食器用洗浄機の設置	仕上表 平面図	
		雨水等の利用のための措置	雨水利用 井水利用 雑排水利用		
		エネルギーマネジメントに関する取組	HEMSの採用		
		再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	再生可能エネルギー及び蓄電池		

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄()
		項目	設計内容	記載図書	
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
			敷地の高反射性塗装 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上		
			屋上緑化等 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根剤を使用する面積が屋根面積の20%以上		
			壁面緑化等 壁面緑化を行う又は面積が外壁面積の10%以上		
			緑化等面積率 + 日射反射面積率 + 屋根緑化等面積率 × 1/2 + 壁面緑化面積率 10%		
		劣化対策	劣化対策 劣化対策等級3以上		
		木造住宅・建築物	木材の利用 木造住宅 木造建築物		
		高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している 高炉セメント使用の有無 フライアッシュセメント		
		総合的な環境性能評価	CASBEE等	評価認定書等	
4. 基本の方針			基本の方針に照らし合わせて適切である		
5. 資金計画			建築に要する費用の設定	申請書	

設計内容説明書

本様式と同等の内容を記載したものをもって、これに代えることができます。
共同住宅共用

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

(注意) 印のある欄は、記入しないでください。

認定事項	確認項目	設計内容説明欄				設計内容確認欄()
		項目	設計内容			
1. 躯体の外皮性能等	外皮性能等に係る基本事項	地域区分	1 地域	2 地域	3 地域	計算書 仕上表 建具表 矩計図
			4 地域	5 地域	6 地域	
		住宅の構造	木造住宅 (軸組工法 枠組工法) 鉄骨造住宅 鉄筋コンクリート造(組石造含む。)住宅 その他			
2. 一次エネルギー消費量	空調	空調ゾーン				様式2-1
		外壁構成				様式2-2
		窓仕様				様式2-3
		外皮仕様				様式2-4
		熱源入力				様式2-5
		二次ポンプ				様式2-6
		空調機				様式2-7
	換気	換気対象室				様式3-1
		給排気送風機				様式3-2
		換気代替空調機				様式3-3
	給湯	給湯対象室				様式4-1
給湯機器					様式4-2	
照明	照明				様式5	
太陽光発電					様式	
3. その他の措置	節水に関する取組	節水トイレの設置				仕上表 平面図
		節水水洗の設置				
	食器用洗浄機の設置					
	雨水等の利用のための措置	雨水利用				
		井水利用				
	雑排水利用					
エネルギーマネジメントに関する取組	HEMSの採用					
再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	再生可能エネルギー及び蓄電池					
ヒートアイランド対策	敷地緑化等	敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上				
	敷地の高反射性塗装	日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上				

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄()
		項目	設計内容	記載図書	
			屋上緑化等 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根剤を使用する 面積が屋根面積の20%以上 壁面緑化等 壁面緑化を行う又は面積が外壁面積の10%以上 $\text{緑化等面積率} + \text{日射反射面積率} + \text{屋根緑化等面積率} \times 1/2 + \text{壁面緑化面積率} \geq 10\%$		
		劣化対策	劣化対策 劣化対策等級3以上		
		木造住宅・建築物	木材の利用 木造住宅 木造建築物		
		高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している 高炉セメント使用の有無 フライアッシュセメント		
		総合的な環境性能評価	CASBEE等	評価認定書等	
4. 基本の方針			基本の方針に照らし合わせて適切である		
5. 資金計画			建築に要する費用の設定	申請書	

設計内容説明書

本様式と同等の内容を記載したものをもって、これに代えることができます。
非住宅用

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

(注意) 印のある欄は、記入しないでください。

認定事項	確認項目	設計内容説明欄				設計内容確認欄()	
		項目	設計内容				記載図書
1. 躯体の外皮性能等	外皮性能等に係る基本事項	地域区分(PAL用)	A 地域 D 地域 G 地域 J 地域	B 地域 E 地域 H 地域 K 地域	C 地域 F 地域 I 地域 L 地域	PAL 計算書 概要書	
		建物用途(PAL用)	ホテル等 事務所等 集会所等	病院等 学校等 工場等	物品店舗等 飲食店等		
		年間熱負荷係数 () MJ/(m ² ・年)					
2. 1次エネルギー消費量	共通条件	地域区分	1 地域 4 地域 7 地域	2 地域 5 地域 8 地域	3 地域 6 地域	様式0 概要書 用途分類図 面積表 平面図 断面図	
		建築物の構造	木造 (軸組工法 桝組工法) 鉄骨造 鉄筋コンクリート造(組石造含む。) その他				
		階数	・地上()階、地下()階				
		面積	・敷地面積 ()m ² ・建築面積 ()m ² ・延べ面積 ()m ²				
		空調	空調ゾーン				様式2-1
		外壁構成				様式2-2	
		窓仕様				様式2-3	
		外皮仕様				様式2-4	
		熱源入力				様式2-5	
		二次ポンプ				様式2-6	
		空調機				様式2-7	
		換気	換気対象室				様式3-1
			給排気送風機				様式3-2
		換気代替空調機				様式3-3	
	給湯	給湯対象室				様式4-1	
		給湯機器				様式4-2	
	照明	照明				様式5	
	昇降機	昇降機				様式6	
	エネルギー利用効率化設備	太陽光発電等				様式	
3. その他の措置		節水に関する取組	節水トイレの設置 節水水洗の設置 食器用洗浄機の設置			仕上表面図	
		雨水等の利用のための措置	雨水利用 井水利用 雑排水利用				

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄()
		項目	設計内容	記載図書	
		エネルギーマネジメントに関する取組	HEMSの採用		
		再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	再生可能エネルギー及び蓄電池		
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
			敷地の高反射性塗装 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上		
			屋上緑化等 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根剤を使用する面積が屋根面積の20%以上		
			壁面緑化等 壁面緑化を行う又は面積が外壁面積の10%以上 緑化等面積率 + 日射反射面積率 + 屋根緑化等面積率 × 1/2 + 壁面緑化面積率 10%		
			劣化対策 劣化対策等級3以上		
			木造住宅・建築物	木材の利用 木造住宅 木造建築物	
		高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している 高炉セメント使用の有無 フライアッシュセメント		
		総合的な環境性能評価	CASBEE等	評価認定書等	
4. 基本の方針			基本の方針に照らし合わせて適切である		
5. 資金計画			建築に要する費用の設定	申請書	